

聖霊降臨節第24週 主日礼拝

2017年11月12日

第一礼拝(午前8:00) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌 4 1)		
招きのみことば	『エペソ人への手紙』5章13、14節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌37「主よ命の言葉を」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ヨハネの黙示録』3章1-6節(新約479頁)	司会者	
説教	「目をさまして語り続けよう」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌171「今日まで守られ」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	横堀 正美兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 浩司兄 会：小山 千春姉	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 掃除：長谷川睦子姉

説教メモ

1. サルデスの教会への主イエスの激しい叱責。「あなたは、生きているとされているが、じつは死んでいる」。
2. サルデスの町の豊かさの中に教会員は埋没し、眠りにけていた。町を変革するために、霊の目を覚ませ。
3. しかしサルデスには、衣を与えられた者たちがいた。イエスの血潮による悔い改めが教会を再生させる。

先週の暗唱聖句

「この世と調子を合わせてはいけません。心の一新によって自分を変えなさい」
(『ローマ人への手紙』12章2節)

今週の暗唱聖句

「神には約束されたことを成就する力があることを堅く信じました」
(『ローマ人への手紙』4章21節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2017年11月12日

「次世代宣教セミナーin新潟」再案内/
亀田キリスト教会より領収証/アブラハムのしもべ会より諸連絡/
松原湖バイブルキャンプ/PBAよりDVD

先週の集会出席者数

11/5(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児1 成人男性- 幼児女子3 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性2		
	第一礼拝	男5 女3	※月に一回、実用書道教室を開催	
	聖餐礼拝	男8 女21 計29	11/6(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児2 女児5	11/8(水)	ネヘミヤ祈禱会 男4 女3
	夕拝	男1 女1	11/10(金)	しゃべり場夕ピタ 男- 女3
			11/10(金)	金曜祈禱会 男1 女3

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
11/13(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
11/15(水)午後7:30	新潟山形僚禱会	教会堂	司会：片山 勝三兄
11/17(金)午後1:30	しゃべり場夕ピタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
11/17(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

11/19(日) 聖霊降臨節第25週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 歓迎礼拝 午前10:30	担当：片山 初子姉 司会：片山 勝三兄 集会：横堀 信子姉	賛美リード：賛美チーム他 音響・録音：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：渡邊 智子姉 カナン担当：笹川 清子姉 掃除：山岸あけみ姉

礼拝について	『創世記』22章1-14節
主日の予定	第1部にて、献児式・子ども祝福式を行います 午後2:00よりカナン訪問
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教

報告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。本日は午後有志にて北区音楽祭に出演します。ひとり一人の賛美が証しとなりますように。また正午には教団の一斉防災訓練を行います。担当者が号令をかけますのでご協力をお願いいたします。
2. 各申し込みについて
かねてよりご案内していますように11月23日(木・祝)に「次世代宣教セミナーin新潟」がもたれます。参加希望者は申し込みを今一度ご確認ください。
同盟教団国外宣教委員会が発行する2018年カレンダーの申し込みを受け付けています。案内を兼ねた申込用紙がございますので、ご希望の方はお申し込みください。
3. 先週の来会者
11月5日(日)聖餐礼拝に岩野円香さん(敬和高3年)が出席されました。感謝します。

「神の平安」 安海靖郎 (「ライフ・ライン」メッセージ集より)

あいさつの言葉は、その地方や民族で一番関心のあること、大切にしていることだと言われます。商都大阪では昔、「もうかりまっか」と言っていました。食文化豊かな中国では、「もう食べたか」と言うそうです。聖書の舞台となっているイスラエルでは、「シャローム、平安がありますように」と言います。「心の平安、魂の安らぎ」は、万国万民の関心事でもあるのではないのでしょうか。

シャロームの意味は、辞書によると「安全、幸福、繁栄、平和、平安、神の救い」とあります。そしてこの平安は、人と人との関係、神との関係、国と国との関係の中での平和、平安という意味だそうです。

具体的に、神はこう言われています。「わたしの民は、平和な住まい、安全な家、安らかないのちの場に住む」

(旧約聖書『イザヤ書』32章18節)

そして、この平安があるところでは不安や恐れは遠ざかり、幸せは川のように流れて地を潤す、と続いています。

このような平和、平安は誰もが求めている必要不可欠なものではないのでしょうか。しかし現実にはそうでないのが問題です。戦いや争いがあり、深い心の癒いは得がたく、不安や恐れがどこにでもあります。なぜなのでしょう。聖書では罪のゆえだと言っています。つまり平安の源である神

を大切にせず、神を見失っているからだと言っています。ですから、神の側からこの平安を与えるのが、聖書で言う救いなのです。キリストはそのために、平安を与えるために、救い主としてこの世にられました。

その象徴的な出来事が新約聖書に記されています。キリストが十字架につけられて後、弟子たちは不安と恐れで家に閉じこもり、隠れていました。そこに復活したキリストが現れ、彼らの中に立ち、「平安があるように」と言いました。弟子たちはそれを見聞きし、驚くと同時に喜びました。

さらにキリストはこう言いました。「わたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません」

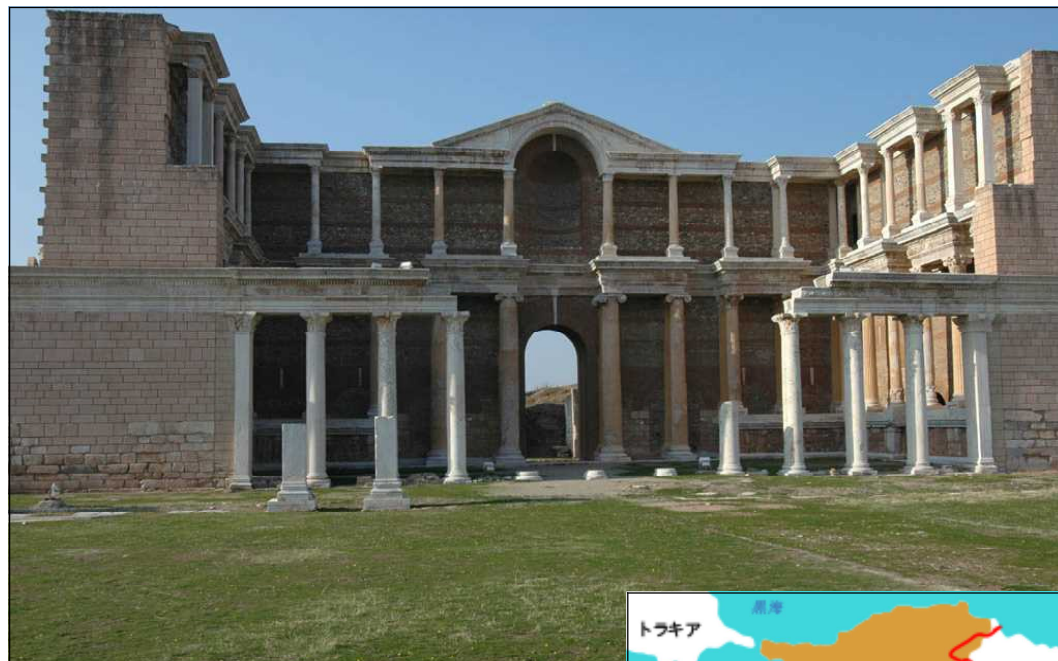
(新約聖書『ヨハネの福音書』14章27節)

このキリストからの平安を得、体験した弟子たちは、どんな困難、迫害をもものともせず、キリストを全世界に伝えました。今もこうして私たちのところにも伝えられています。「神様、感謝します。キリストを信じます」と口で言うとき、この神の平安をあなたも体験することができるのです。

2017年11月12日

週 Weekly Bulletin 報

Vol. 46/No. 46 (通巻2341号)



サルデス (サルデイス) は、紀元前600年頃に小アジア地方 (現在のトルコ) で隆盛を誇ったリュディア王国の首都。戦争や地震で何度も壊滅したが、そのたびに再建され、東ローマ帝国末期 (14世紀) まで軍事・経済の重要拠点であり続けた。写真はローマ時代の遺跡で、公衆浴場の中にユダヤ会堂 (シナゴグ) が併設されたもの。

BSN ライフ・ライン 毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

11/18(土)「将来に希望と光を」スティーブンさん(左)、石坂明日香さん(右)



世界の貧困・飢餓・紛争に苦しむ子どもたちを支援している、特定非営利活動法人「ワールド・ビジョン・ジャパン」の働きを紹介します。今回は、ワールド・ビジョンの働き「チャイルド・スポンサーシップ」の支援を受けて成長し、現在、日本の大学で学んでいるスティーブンさんと、ワールド・ビジョン・ジャパンのスタッフ、石坂明日香さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスが自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

